

進路だより

スキルアップ 第3号

青森県立八戸高等支援学校 進路指導部 令和6年6月28日発行

6月3日（月）～6月14日（金）までの10日間で、産業科1学年では、「校内実習」を実施しました。校内実習は、後期に実施する産業現場等における実習へ向けて、長期間作業する体験を通して働くことへの意欲や態度を育てることを目的としています。

専門教科の3つのコース（環境サービスコース・オフィスサービスコース・フードサービスコース）での作業を体験することで、様々な作業内容を知り、働くことへの意欲を高めました。また、オオハンゴンソウの駆除や鮫駅の清掃など地域の方々と関わりながら取り組むことで、地域の環境や公共の施設を大切にする気持ち、働くための知識・技能も高めました。

2学年、3学年は同期間で産業現場等における実習を実施し、事業所の協力のもと、自分自身と向き合いながら働くということについて考える機会となりました。

産業科1年校内実習の様子

オオハンゴンソウの駆除



実習内容：旧シーガルビューホテル付近でオオハンゴンソウの葉を見分けて、根から取って駆除を行いました。【309本駆除】

鮫駅の清掃



実習内容：学習した清掃技術を使って窓清掃、駅舎内の清掃、トイレ清掃、花壇・駐車場清掃を行いました。

環境サービスコース、オフィスサービスコース、フードサービスコース



実習内容：接客、食品加工、ダスターがけ、水モップがけ、窓清掃、帳合、印刷、配布、包装等

〈1年 校内実習について インタビュー（その1）〉

Q：校内実習を終えて今の気持ちは？

A：想像していたより2週間が長く感じましたが、やりきった感じがして嬉しいです。

Q：校内実習で一番がんばったことは？

A：環境サービスコースで水モップがけをするとき、力加減に気を付けました。

Q：校内実習を通して気づいた課題は？

A：人とコミュニケーションを取る苦手意識がありました。

Q：これから身に付けたい力は？

A：指示を聞き逃したときにもう一度聞き直したり、メモを取ったりする力を身に付けたいです。

Q：これからの実習でチャレンジしたい仕事内容は？

A：工場での作業をやってみたいです。

Q：これからの学校生活や後期の実習に向けて一言

A：今の課題を解決した自分で、後期の実習に臨みたいと思います。



担当：黙々と作業に取り組む姿が印象的でした。課題解決に向け、ひとつずつ頑張っていきましょう。

〈1年 校内実習について インタビュー（その2）〉

Q：校内実習を終えて今の気持ちは？

A：疲れた、終わった、やりきった、という気持ちです。

Q：校内実習で一番がんばったことは？

A：自分がやった事がある仕事は他の人に教えたり、分からないことは先生や、やった事がある人に聞いて仕事をする事です。

Q：校内実習を通して気づいた課題は？

A：人と話すとき、報告するとき、声が小さいこと。

Q：これから身に付けたい力は何？

A：挨拶や報告、返事の時、声量を大きくすること。

集中して最後まで作業する力。誰とでも話せるようになる力です。

Q：これからの実習でチャレンジしたい仕事内容は？

A：接客の仕事、重い物を持ったり運んだりする仕事です。

Q：これからの学校生活や後期の実習に向けて一言

A：自分の課題や苦手なことはたくさんあるけど最後まで諦めずに頑張りたいです。



担当：何事にも真面目に、課題意識をもって取り組むことができました。これからも続けて行きましょう。

〈2年 前期実習の振り返りより（調理関係）〉

私は病院で実習をさせていただきました。入院患者さんのパン作りの業務と調理補助を担当しました。パン作りでは、従業員のの方に成形の仕方を教わり、早く覚えて時間内にできるように頑張りました。また、調理補助では牛刀という刃の長い包丁を使って野菜を切ったり、調理場の清掃をしました。普段から家でも調理をしていますが牛刀を使うのに慣れていなかったもので、玉ねぎの皮をむくときに指を少し傷つけてしまい、職場の方にご迷惑をかけてしまいました。今回の実習で分かったことは「おごらず謙虚に」です。後期の実習ではこのことを意識したいと思います。

〈巡回担当より〉

巡回時はパン作りの業務を行っており、学校のパン作り作業とやり方が違うので戸惑ったと思いますが、周囲をよく見て作業が遅れないように確認しながら動いていました。担当の方からは明るく素直で周囲にいい影響を与えていること、与えられた仕事に熱心に取り組んでいることを褒めていただきました。次回の実習では自分が感じた「おごらず謙虚に」を意識し、取り組んでいってほしいと思います。

